

バッテリー警告

- ❖ バッテリーは絶対に解体したり、つぶしたり、穴を開けたりしないでください。バッテリーの短絡はお止めください。バッテリーを高温の場所に置かないでください。バッテリーから液体が漏れたり、膨張したりした場合、使用しないでください。
- ❖ 常にシステムを使って充電してください。バッテリーの種類を間違えて交換すると、爆発する恐れがあります。
- ❖ バッテリーはお子様の手の届かないところに保管してください
- ❖ 直火にさらされると、バッテリーは爆発することがあります。バッテリーは絶対に火気に投じないでください。
- ❖ **バッテリーを自分で交換することは絶対にしないでください。交換の際は、販売店にご依頼ください。**
- ❖ 使用済みバッテリーの廃棄は、地方条例を順守してください。

設置における注意

1. 本製品はバックミラーの近くに、フロントガラスの中心に取り付けると最適な視界が得られます。
2. 雨の場合もクリアな映像が撮れるようにフロントガラスのワイパーでガラスが拭き取られる範囲にレンズを合わせてください。
3. レンズに指で触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ画像やスナップショット画像の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機を色付き窓に設置しないでください。そうすることにより、色付きフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 設置場所は必ず色付き窓に妨げられない場所にしてください。
6. 製品に付属の充電器のみを使用してください。装置の発熱やバッテリーの爆発を避けるため、その他のブランドの充電器を使用しないでください。

操作について詳しくは、CD-ROMをご覧ください。

1 はじめに

1.1 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー



ブラケット



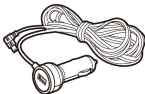
CD-ROM



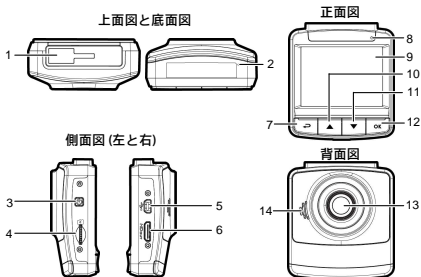
クイックスタートガイド



カーアダプター



1.2 製品の概要



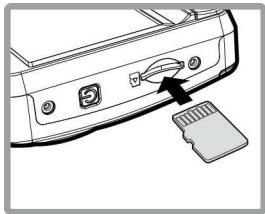
番号	項目
1	ブラケット ソケット
2	マイクロフォン
3	[電源] ボタン
4	メモリ カード スロット
5	USB コネクタ
6	ビデオ コネクター
7	[戻る] ボタン(←)

番号	項目
8	LED インジケーター
9	LCD パネル
10	[上] ボタン(▲)
11	[下] ボタン(▼)
12	[入力] ボタン(OK)
13	広角レンズ
14	スピーカー

2 入門編

2.1 メモリカードの挿入

メモリカードを挿入します。この時、ゴールドの接触点が本機の背面に面するようにします。カチッと音がして所定の位置に収まるまでメモリカードを押します。



メモリカードの取り外し

メモリカードの端を内側に押し込みます。カチリという音が聞こえる、またはカチリという感覚があると、メモリカードが押し出されます。その後、スロットから取り出すことができます。

注意:

1. 本機の電源がオンになっているときは、メモリカードを取り外したり、挿入したりしないでください。これにより、メモリカードが損傷することがあります。
2. 32 GB で Class 6 以上のスピードの micro SD カードの使用が推奨されます。
3. 初めて使用するときは micro SD カードをフォーマットすることが推奨されます。

2.2 車内への設置

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

1. ブラケットを本機に取り付けます。カチッとという音が聞こえるまでブラケットホルダーに差し込みます。
2. ブラケットを取り付ける前に、フロントガラスとブラケットの吸着カップの汚れをアルコールで取ってください。乾いたらフロントガラスに吸着カップを押し付けます。
3. フロントガラスに土台をしっかり当て、クランプを押し下げてカーホルダーをフロントガラスに取り付けます。土台が所定の位置にロックされていることを確認します。

警告: 本機を色付き窓に設置しないでください。そうすることにより、色付きフィルムが損傷する恐れがあります。

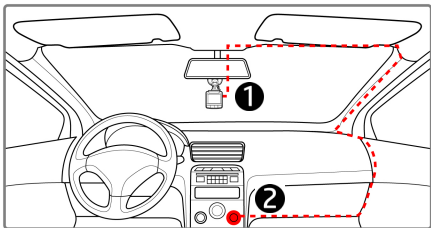
2.2.2 機器の位置を調整します

1. ノブを緩め、デバイスを縦または横に回転させます。
2. それからノブを締め、本機が安全に所定の位置にロックされていることを確認します。



2.3 電源への接続

付属の自動車用アダプターのみを使用して、機器をパワーアップし、内蔵バッテリーを充電します。



1. カーアダプターの一方の端を本機の USB コネクターに接続します。USBポート入力: DC 5V / 1A
2. カーチャージャーの他方を車両のシガレットライターソケットに差込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。車両充電器入力: DC 12 / 24V

注意:

1. 赤いLEDはバッテリーの充電中を示します。デバイスに電源コードをつないで充電しているときに赤く点滅した場合、デバイスの温度が熱くなりすぎているため、電源コードをすぐに抜かなければなりません。
2. 周囲温度が 45° C 以上になってもビデオカメラへの電源供給を続けられますが、バッテリーは充電されない場合があります。これはリチウムバッテリーの特性であり、故障ではありません。

2.4 機器の電源オン/オフ

2.4.1 自動電源オン/オフ

車両のエンジンが始動すると、このデバイスは自動的にオンになります。自動録画機能が有効になっている場合、デバイスがオンになった直後に録画が自動的に始まります。

車両のエンジンが停止すると、ビデオカメラは自動的に録画を保存し、10秒以内に電源を切ります。

注意:

自動電源オン/オフは、電源ソケットが点火装置に接続されていることを前提とします。

2.4.2 UTC (Universal Time Code/ユニバーサルタイムコード) の設定

お住まいの地域によっては、GPS 信号の検出時に正しい日付と時刻が更新されるように、ビデオカメラの現在の UTC 設定を変更する必要があります。

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューを開きます。
3. ▲ または ▼ ボタンを使用して衛星同期オプションに移動し、OK ボタンを押します。[オン] 設定が選択されていることを確認し、再度 OK ボタンを押して UTC 設定を表示します。

4. 下の UTC 地図を参照し、▲ または ▼ ボタンを使用して希望の設定を選択し、OK ボタンを押して設定を確定します。
5. ← ボタンを押し、メニューを終了します。

City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC
Accra	0	Budapest *	+1	Houston *	-6	Melbourne	+10	Santiago	-4
Addis Ababa	+3	Buenos Aires	-3	Indianapolis *	-5	Mexico City *	-6	Santo Domingo	-4
Adelaide **	+9	Cairo	+2	Islamabad	+5	Miami *	-5	São Paulo	-3
Algiers	+1	Calgary *	-7	Istanbul *	+2	Minneapolis *	-6	Seattle *	-8
Almaty	+6	Canberra	+10	Jakarta	+7	Minsk	+3	Seoul	+9
Amman *	+2	Cape Town	+2	Jerusalem *	+2	Montevideo	-3	Shanghai	+8
Amsterdam *	+1	Caracas **	-4	Johannesburg	+2	Montreal *	-5	Singapore	+8
Anadyr	+12	Casablanca *	0	Kabul **	+4	Moscow	+4	Sofia *	+2
Anchorage *	-9	Chicago *	-6	Karachi	+5	Mumbai **	+5	St. John's **	-3
Ankara *	+2	Columbus *	-5	Kathmandu **	+5	Nairobi	+3	Stockholm *	+1
Antananarivo	+3	Copenhagen *	+1	Khartoum	+3	Nassau *	-5	Suva	+12
Asuncion	-4	Dallas *	-6	Kingston	-5	New Delhi **	+5	Sydney	+10
Athens *	+2	Dar es Salaam	+3	Kinshasa	+1	New Orleans *	-6	Taipei	+8
Atlanta *	-5	Darwin **	+9	Kiritimati	+14	New York *	-5	Tallinn *	+2
Auckland	+12	Denver *	-7	Kolkata **	+5	Oslo *	+1	Tashkent	+5
Baghdad	+3	Detroit *	-5	Kuala Lumpur	+8	Ottawa *	-5	Tequigalpa	-6
Bangalore	+5	Dhaka	+6	Kuwait City	+3	Paris *	+1	Tehran **	+3
Bangkok	+7	Doha	+3	Kyiv *	+2	Perth	+8	Tokyo	+9
Barcelona *	+1	Dubai	+4	La Paz	-4	Philadelphia *	-5	Toronto *	-5
Beijing	+8	Dublin *	0	Lagos	+1	Phoenix	-7	Vancouver *	-8
Beirut *	+2	Edmonton *	-7	Lahore	+5	Prague *	+1	Vienna *	+1
Belgrade *	+1	Frankfurt *	+1	Las Vegas *	-8	Roykjavik	0	Warsaw *	+1
Berlin *	+1	Guatemala	-6	Lima	-5	Rio de Janeiro	-3	Washington DC *	-5
Bogota	-5	Haifex *	-4	Lisbon *	0	Riyadh	+3	Winnipeg *	-6
Boston *	-5	Hanoi	+7	London *	0	Rome *	+1	Yanqun **	+6
Brasilia	-3	Harare	+2	Los Angeles *	-8	Salt Lake City *	+7	Zagreb *	+1
Brisbane	+10	Havana *	-5	Madrid *	+1	San Francisco *	-8	Zürich *	+1
Brussels *	+1	Hong Kong	+8	Managua	-6	San Juan	-4		
Bucharest *	+2	Honolulu	-10	Manila	+8	San Salvador	-6		

* UTC オフセットに +1 時間を追加し、DST (夏時間) に合わせて調整してください。

** この地域では、DST 調整が +30 分になる場合があります。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 運転中のビデオ録画

車両のエンジンが始動すると、ビデオカメラは自動的にオンになり、録画を開始します。

エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。

注意:

車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。一部の車両モデルでは、シガーライター/電源ソケットが点火装置に接続されていないため、この車両用ビデオカメラの自動電源オン/オフ機能が機能しません。

この問題を回避するには、次のいずれかを行います。

-ご利用の車両モデルで可能であれば、シガーライター/電源ソケットのオン/オフを手動で切り替えます。

-車両用ビデオカメラをオンにするには手動で電源アダプターをソケットに接続し、オフにするにはソケットから外します。

-3分または5分録画されるたびに1件のビデオファイルが保存されます。メモリーカードの容量がいっぱいになると、メモリーカードで最も古いファイルが上書きされます。

3.2 運転の安全

安全運転機能が参考値です。ドライバは、実際の道路状況に基づいて裁量を行使することをお勧めします。

メニュー オプション	説明
運転者疲労警報	運転者疲労警報機能が有効になっている場合、本製品は、録画開始1時間後とその後30分ごとに警告音を鳴らし、画面にメッセージ警告を表示します。
速度カムアラート	車が速度カメラに近づくと運転手に警告を与えます。
制限速度アラート	カスタマイズした最大速度制限を設定します。車の速度がその最大値を超えると、警告音が自動的に鳴り始め、警告メッセージが画面に表示されます。
駐車モード	駐車モードが有効になっている場合、手動で電源を切るか、ビデオカメラがオンのときにカーアダプターをオフにすると、「OKキーを押すと、10秒後に駐車モードに入ります。）」という警告メッセージが画面に表示されます。これは、システムが10秒後に動作検知に自動的に入ることを意味します。本機のビデオカメラがレンズの正面で何らかの動きや衝突を検知すると、設定した時間だけ録画されます。

<p>車線逸脱 警報</p>	<p>衛星が車両の位置を特定した後、LDWS が有効になっているとき、車両の速度が 70 km/h に到達し、車両が本来の車線から外れると、本機は音声で警告するか、画面に警告を表示します。</p>
<p>フロント衝突警告</p>	<p>車の位置が GPS により決定されると、FCWS機能が有効になり、本製品は、60 km/時 (37マイル/時) を超える速度で運転する際、および、前の車との距離が 20m 以下になった時、音声および画面メッセージ警告を生成します。</p>
<p>ヘッドライト警告</p>	<p>ヘッドライトが作動しているとき、音声か画面で警告を発し、十分な明るさが録画面で検知されていないことを知らせます。</p>

3.3 ファイル再生

1. 録画中、▲ ボタンを押して、必要なビデオまたは写真ファイルを探します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して、ブラウズしたいカテゴリを選択し、OK ボタンを押します。
4. 緊急ビデオファイルを再生するとき、ファイル名の「EMER」でファイルを識別できます。

3.3.1 選択を削除

ファイルを削除するには、次の手順に従ってください。

1. 録画中、OSDメニューに入るには ↶ ボタンを押します
2. ▲/▼ ボタンを押して、[選択を削除] を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して「1件削除」または「すべて削除」を選択し、OK ボタンを押します。
4. 「1件削除」を選択したら、▲/▼ ボタンを押して削除対象を選択し、OK ボタンを押します。
5. 「すべて削除」を選択したら、▲/▼ ボタンを押して削除対象としてビデオファイルまたはイメージファイルを選択し、「はい」または「いいえ」を選択して削除します。

注意:

1. 削除されたファイルは復元できません。削除の前に必ずファイルをバックアップしてください。
2. 緊急ファイルはこの操作で削除されません。削除するにはメモ리카ードをPCに挿入して削除するか、メモ리카ードをフォーマットします。